

事業者名:ふくしま家づくりネットワーク

展示住宅等の建設地住所:福島県福島市吉倉字吉田91-1

事業者連絡先:024-553-3065

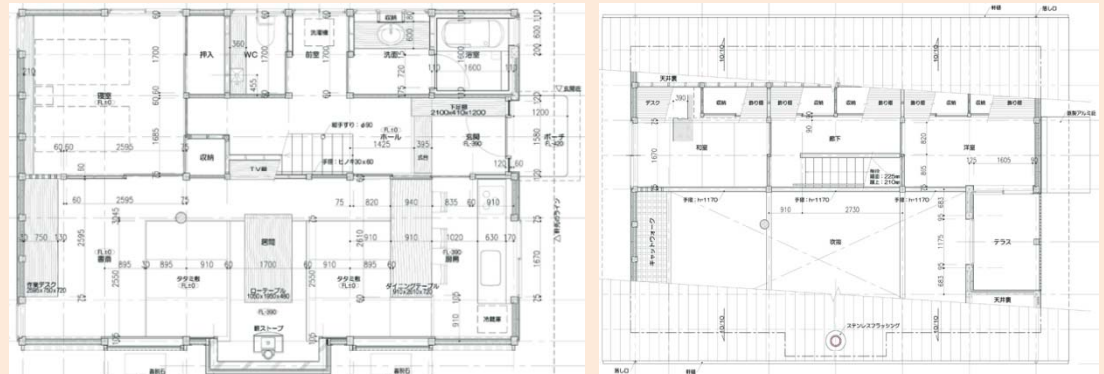
事業の種類:①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,516万円(うち補助金2,176万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積:(1階)80.63m<sup>2</sup>、(2階)34.78m<sup>2</sup>
- ②外観:切妻屋根瓦葺き、外壁杉板張り及びしっくい調塗装
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):  
ベタ基礎・木造軸組在来工法(福島県産材)・2階建て  
土台:檜150×120、柱:杉120角、150角、梁  
杉120×240~180×300、タル木:杉  
2~60×210、落とし込み板:杉30×135
- ④断熱性能:次世代省エネ基準(Ⅲ地域)同等、Q値=2.36
- ⑤展示期間:平成22年4月~平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①厳選された天然素材:木材はすべて地元産(県北産の杉、檜、栗材)を使用しています。仕上げも瓦、漆喰、わら床畳、植物系塗料などの天然素材を使用しています。
- ②安全・安心の住まい:長期優良住宅の基準を上回る耐震性能があり、外壁工法は防火認定済です。木の香り、木材の調湿作用により快適でやさしい室内環境を提供します。
- ③伝統が息づく職人の技:地元の職人が丹精込めて造り上げました。伝統的な継手・仕口工法は粘り強さを発揮し、随所に光る手仕事は手触り感が違います。
- ④先を見据えた家づくり:長期優良住宅の基準を上回る断熱性能があります。森の木が成長するサイクルに合わせた寿命を備えることにより、持続可能な社会を形成します。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月):450名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
  - 木の香りがして落ち着く。木材を含め天然素材の手触り感が気持ちよく温もりを感じる。
  - 自然の採光や通風が心地よい。
  - ふんだんに無垢の木材を使っていることに驚くが、工事費が高いのではないと思う。

事業者名:福島県木造技術開発協同組合

展示住宅等の建設地住所:福島県郡山市田村町金屋字冬室38-1

事業者連絡先:024-956-6610

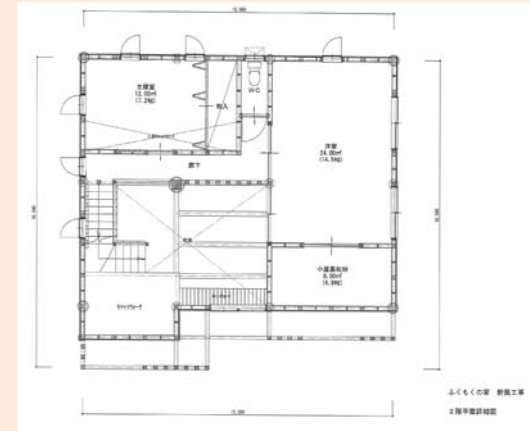
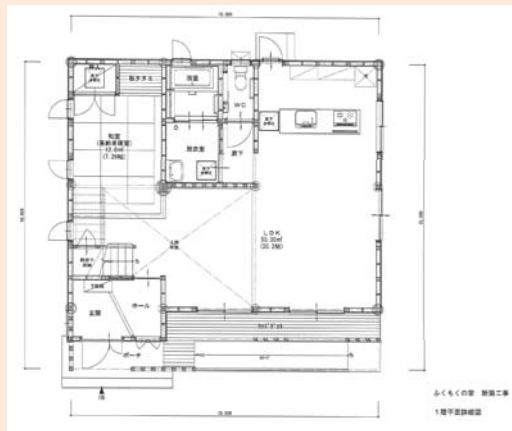
事業の種類:①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:4,530万円(うち補助金1,881万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>

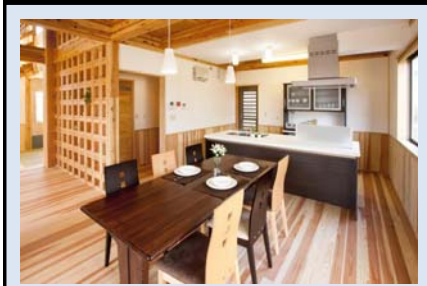


<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積:(1階)83.00㎡、(2階)60.00㎡
- ②外観:屋根:ガルバリウム鋼板横葺き3.5寸、6.0寸勾配  
外壁:窯業系防火サイディング $t=16\text{mm}$ (通気工法)
- ③構造:木造2階建て  
構造材(県産杉集成材)  
柱 150mm×150mm  
柱 300mm×300mm  
梁 150mm×350mm他  
格子 120mm×120mm
- ④断熱性能:屋根:遮熱面材付高性能硬質ウレタンフォーム $t=50\text{mm} \times 2$   
外壁:吹込用セルロースファイバー $t=120\text{mm}$   
基礎立上り外周:A種押出ポリスチレンフォーム1種 $t=80\text{mm}$   
+A種硬質ウレタンフォーム2種1号 $t=40\text{mm}$
- ⑤展示期間:平成22年4月~平成27年3月

<展示住宅の特徴>

- ①ふくしまの風土に根差し、長く豊かに生活できる住まい、これが「ふくもくの家」のコンセプトテーマです。
- ②いいものを作り、長く大切に使う「ストック型社会」を目指し、長期優良住宅の認定基準を満たす家になっています。基礎構造は100年以上の耐久性を実現。  
また、メーターモジュールによる構成、スケルトンインフィルな可変性に対応できる空間構成により、時代・世代の変化による、間仕切り/リフォームに簡単に対応できます。
- ③福島県は夏場の最高気温が30度以上、冬場の最低気温はマイナス10度と寒暖の差が大きい地域。地域の風土に合わせ、断熱材も福島県産の再利用可能な安全な材料を使用しています。  
また、郡山地域の日照時間は年間1750時間と比較的長いので、太陽熱を利用したエネルギーを蓄熱、貯湯式給湯や蓄熱式床暖房に採用。エネルギーシステムも、ふくしまの風土に合わせたエコシステムになっています。



<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成22年4月~平成23年3月): 99名
- ②来場者の主な声:  
50代女性...ふくもくの家 暖かみがあって大好きです。  
40代女性...自然のぬくもりがあって、とても良い。  
30代男性...木の質感が良い。

事業者名: 合同会社地球と家族を考える会

展示住宅等の建設地住所: 福島県須賀川市雨田字後中山136-1

事業者連絡先: 024-923-5400

事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 2,656万円(うち補助金2,128万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積: (1階)76.03㎡、(2階)29.00㎡
- ②外観: 一部二階建て切り妻屋根
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):  
軸組構造  
(4寸柱に135ミリ厚の杉板落とし込み)
- ④断熱性能:  
断熱等級4(Ⅱ地域断熱性能に合致)
- ⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①福島県産の杉間伐材が主材料で、構造体・造作材・内装材の殆んどに無垢のまま使用している。これは福島県の林業が活性化することで川上～川下まであらゆる地域の活性化を促すことに有効であり、且つ、地球温暖化の抑制に貢献する構法である。
- ②伝統構法を基とし、木組み+込み栓で構成した金物を極力使用しない構法である。当構法はこの度の震度6強にも損傷を被らなかった耐震性の高いものである。ユニバーサルデザインを基本とし、メーターモジュールで構成しているため、全ての世代、高齢者や車椅子使用者も暮らしやすい住宅である。
- ③子供たちの成長過程の中で特に食育を重視しなければならない世代にポイントを定めた。キッチンを中心としたプランにしており、キッチンの周りを回遊できる。子供たちに食への興味を持たせることが大切なため、2階の子供部屋からもキッチンが臨めるようにしている。若い世代が地方に住まうことでその地域が活性化することへの応援の想いが込められている。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 153名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
  - 無垢杉の香りが気持ちよく、安らぐ空間
  - 広がりのあるゆったりした、明るい、暖かさのある、心地良い空間
  - 動線が良く、台所の使い勝手が良さそう

事業者名:会津産木材供給連絡会

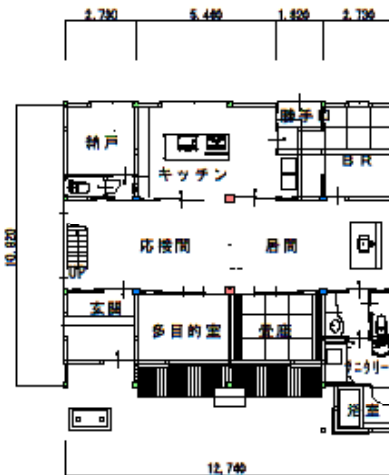
展示住宅等の建設地住所:福島県河沼郡湯川村大字笈川字館116

事業者連絡先:0242-26-2355(会津若松森林組合)

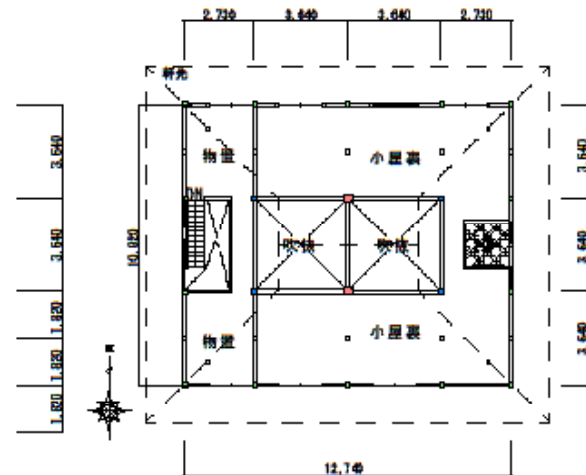
事業の種類:①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:4,059万円(うち補助金2,223万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



1階平面図



2階平面図



＜展示住宅等の仕様等＞

- ①床面積:(1階) 162.23㎡、(2階)45.55㎡
- ②外観:屋根はカー鉄板横葺き入母屋造りで越屋根がスライドし室内の上昇気流を排気する。外壁は藁入りモルタルで土壁の風合いを醸し出している。柱を表し真壁造りとしている。色合いは黒を基調とし落ち着いた景観を作り出している。
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):柱は100年スギの1尺柱を中心におき大黒柱としている。小屋梁は杉丸太を使って丈夫な軸組みを実感できる。
- ④断熱性能:地域区分Ⅲ対応の仕様としている。
- ⑤展示期間:平成22年4月～平成29年3月



＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

- ① 会津の杉 大径材を生かす  
大径材を使ったプランを提案し100年以上生き続ける家づくりを実現します。
- ② 太く長い構造材の木組を見せる丈夫な工法  
木組をみせる真壁工法を採用し、木造住宅会津坂仕様書に基づき施工品質を確保します。
- ③ 生活スタイルに合わせた空間の創出  
長寿命に適応したフレームと変化に対応したフレームの組み合わせなどで自由な空間を造り出す。
- ④ 広葉樹をアクセントに  
構造材以外に広葉樹を使い室内空間に彩りを与えます。

＜平成22年度の成果＞

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月):612名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
  - 木の匂いがよい
  - 木の廊下は裸足でも冷たくない
  - 展示住宅としてはいいが、実際に建てるには費用が課題

事業者名:NPO法人りょうぜん里山がっこう

展示住宅等の建設地住所:福島県伊達市霊山町字田代5番地の1

事業者連絡先:024-587-1032

事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:2,861万円(内補助金2,242万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積:(1階) 79.49㎡、(2階)53.41㎡
- ②外観:屋根は日本瓦で外は杉板張り。外壁は一階はモルタルアクリルリシン吹付、二階は杉板防腐塗装。
- ③構造(部位毎の建材、寸法等:土台はひのき120cm×120cm、柱240cm×240cm、120cm×120cm、はり・桁120cm×300cm、120cm×150cm、小屋組120cm×45cm、90cm×9cm。
- ④断熱性能:屋根、床はミラフォーム、外壁はグラスウール。
- ⑤展示期間:平成22年4月～平成29年3月

<生活体験施設の特徴>

- ① 阿武隈山系の杉、ひのき材を使用し、開放的な農家住宅の間取りに仕上がっている。
- ②床板も杉板を使用し、やわらかく、温かい、無垢の杉板張りに仕上がっている。キッチンがオープン型になっていて体験がしながら食事を楽しめる空間となっている。
- ③トイレは男女共にバリアフリーで、お風呂も薪ボイラー兼用の体験型に設置されている。



<平成22年度の成果>

- ①生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 906名
- ②生活体験者の主な声:
  - …木の香りがして落ちついた雰囲気がとてもリラックスできた。
  - …アットホームで別荘にきた感じがとても楽しかった。
  - …とても静かな環境で朝には小鳥が鳴き、ゆったりとした時間がすごせた。

事業者名:NPO法人奥会津あそびのがっこう

展示住宅等の建設地住所:福島県大沼郡金山町大字川口字下町615番地

事業者連絡先:0241-54-2003

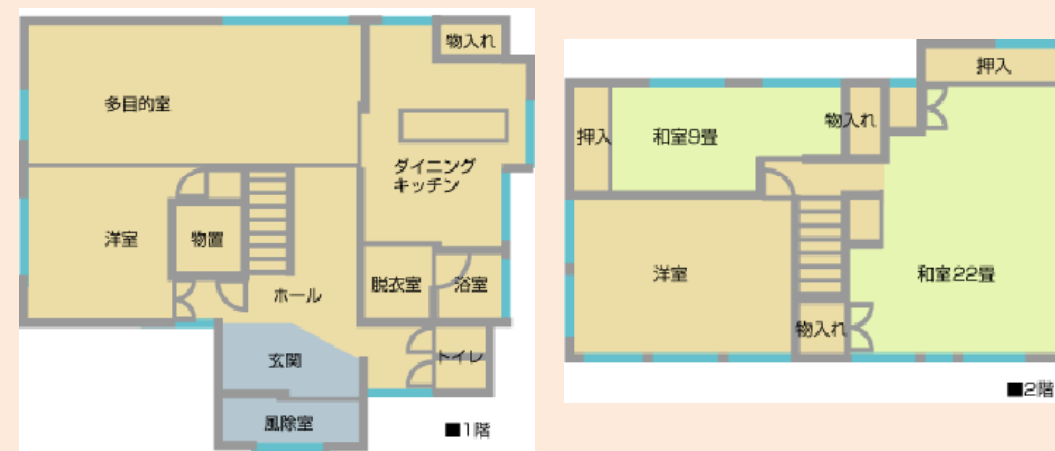
事業の種類: ②生活体験施設

総事業費:1,886万円(うち補助金1,691万円)

基本性能等の基準: ③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積:木造2階建て 213.95m<sup>2</sup>
- ②外観  
屋根:カラーガルバリウム鋼板平葺き厚0.35  
外壁:しっくい、杉羽目板厚15
- ③構造(部位毎の建材、寸法等)  
土台、柱:105×105~120×120(杉)  
梁:120×120~300(杉)
- ④断熱性能:  
屋根、外壁:グラスウール16K厚100  
床:スタイロフォーム厚25
- ⑤展示期間:平成22年4月~平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①JR只見線の主要駅でもある会津川口駅より徒歩1分の距離に位置し、田舎暮らしを体験する拠点として利便性に優れた好立地条件にある。
- ②グループ、家族向け体験施設。自炊が原則で買い物等も各種商店が至近距離にある。徒歩5分の距離に川口温泉がある。
- ③民家(歯科医師)を全面リフォーム。外観を古民家風にアレンジした瀟洒な体験施設。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月): 287名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:  
○町内や近隣町村をもじっくりと見聞することができた。二地域居住を検討しているが大変参考になった。

事業者名: 合同会社たすき(宮下住マイル会を法人化)

展示住宅等の建設地住所: 大沼郡三島町大字宮下字宮下262番地

事業者連絡先: 0241-52-2305

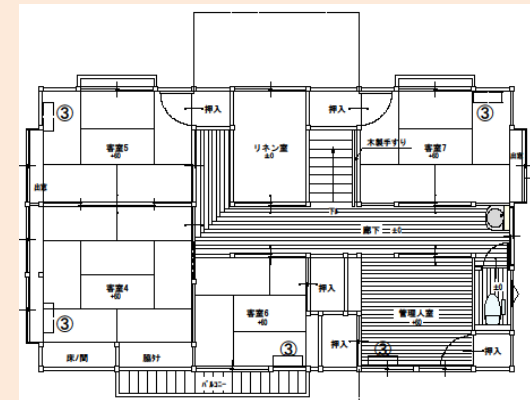
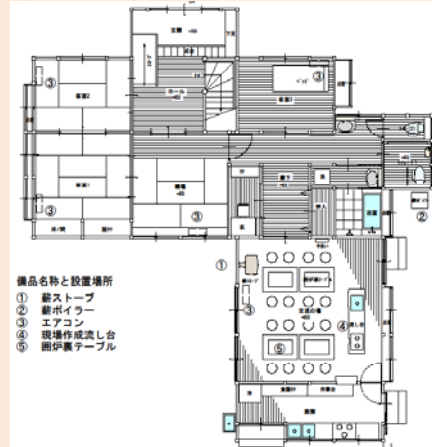
事業の種類: ②生活体験施設

総事業費: 1,733万円(うち補助金1,387万円)

基本性能等の基準: ③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

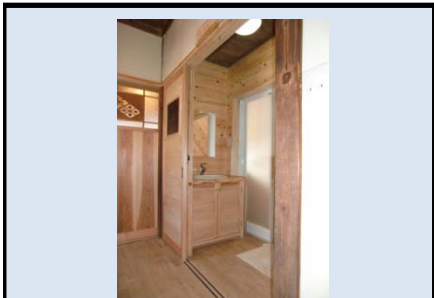
- ①床面積: 木造2階建て 234.89㎡
- ②外観  
屋根: ガルバリウム鋼板横葺き厚0.35他  
外壁: しっくい、杉下見板張り
- ③構造(部位毎の建材、寸法等)  
土台、柱: 120×120(ヒバ)他  
梁: みがき丸太φ180(杉)他  
改修部以外は既存のまま
- ④断熱性能  
天井・外壁: グラスウール16K厚100  
床: ホスチレンフォーム厚50  
改修部以外は既存のまま
- ⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月

<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①昭和17年の大火で消失した建物(約110件)が2年程の短期間に復興され、現在も当時のまま残り優れた町並みが連なる中央部に当施設は在り、当時から旅館として営業し、空き家になっていた物を生活体験施設として再生した。
- ②地場産の栗、桐、檜を内外部に多く使用し、くつろぎの空間を創出した。また、既存の材料をできるかぎり活用し、昔ながらの雰囲気を持している。
- ③体験メニュー(山菜採り、手料理教室等)を用意し、宿泊者の要望に答えている。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成22年4月～平成23年3月): 2,578名 うち生活体験者数71名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:  
○料理の評判がおしなべて高い。  
○町並みが気に入り、定住を希望する人も出てきた。



事業者名: 関山村づくり実行委員会

展示住宅等の建設地住所: 福島県大沼郡会津美里町氷玉字関山甲1088

事業者連絡先: 0242-56-4068

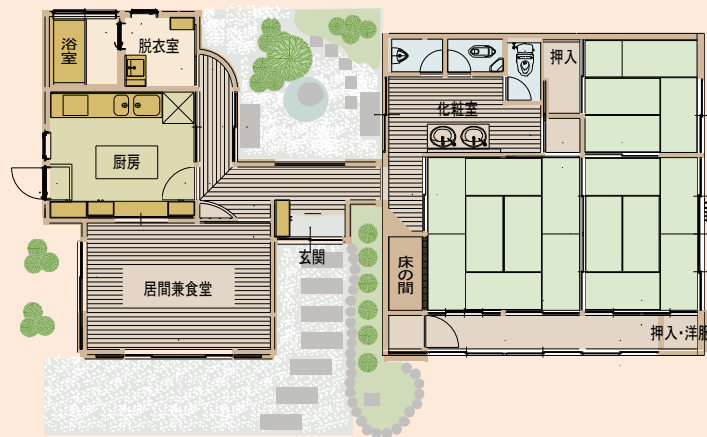
事業の種類: ②生活体験施設

総事業費: 2,512万円(うち補助金2,128万円)

基本性能等の基準: ③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>

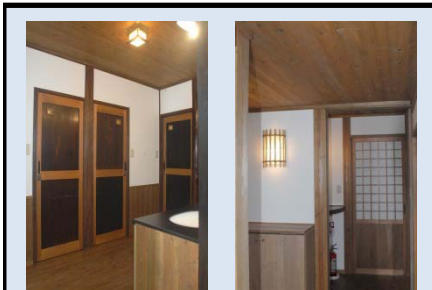


<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積: 木造平家建て 100㎡
- ②外観  
屋根: カラーガルバリウム鋼板縦平葺き厚0.4他  
外壁: 珪藻土塗り、サイディングの吹付仕上
- ③構造(部位毎の建材、寸法等)  
柱、土台: 120×120他(杉)  
梁: 120×120~270(杉)  
増築部以外は床組のみ改修し、その他は既存のまま
- ④断熱性能  
屋根、壁: グラスウール厚100  
床: ホリスチレンフォーム厚50  
増築部以外の床はホリスチレンフォーム厚50、その他は既存のまま
- ⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月

<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①茅葺き屋根にトタンを被せた100年の民家和室を改修しました。座敷は明治の空気が味わえるような趣です。新築した食事空間には掘りコタツを作り、浴室にも県産材を多く取り入れました。まわりの景観に合った造りになっています。
- ②関山地区は、福島県会津美里町の南部に位置する歴史のある下野街道(会津西街道)沿いの農村集落で、現在50世帯200人が居住しています。
- ③空家、未利用蔵、老朽化している建物や農地の維持管理保全を行いながら、農業体験希望者等を受け入れ、二地域居住や多用途転用による地域活性化のモデルとなる事業を進めています。
- ④隣接する下郷町「大内宿」と連携し、地域住民の意識を高めるための活動として、グリーンツーリズムや歴史・自然探訪等の独自の活動を行っています。



<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 302名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
  - 都会の若い女性は、虫、蛙に拒否反応(宿泊予約したが泊まらず帰った)
  - 落ち着いた集落内で、自然を満喫(蛍の乱舞ショーに感激)
  - 地元の20代～40代に男女から田舎暮らしを再発見してもらえた



事業者名:貝泊コイコイ倶楽部

展示住宅等の建設地住所:福島県いわき市田人町貝泊字梅木平10

事業者連絡先: 0246-68-3145

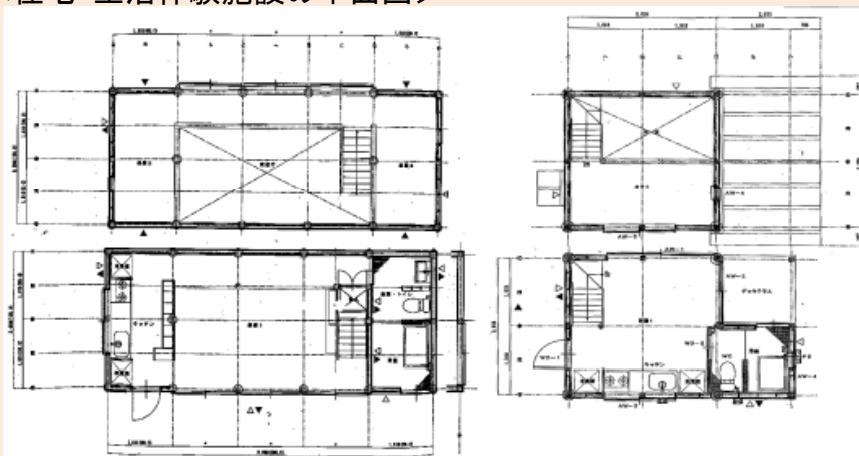
事業の種類:②生活体験施設

総事業費:1,817万円(うち補助金1,657万円)

基本性能等の基準:②新築(長寿命化普及タイプ)



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

①床面積 Aブース(ベガ)52.88㎡  
Bブース(アルタイル)27.80㎡

②外観(共通) 屋根:ステンレス鋼板  
外壁:スギ板張り

③構造(部位毎の建材、寸法等)  
土台:ヒノキ120×120mm  
柱・梁:スギ105×150~120×120mm

④断熱性能  
壁:グラスウール75mm  
天井:グラスウール45mm  
床:押出成型ポリスチレンフォーム55mm

⑤展示期間:平成22年4月~平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

- ①インターネットによる宿泊体験者募集
- ②農業自然体験の実施によるファン層の獲得
- ③各種イベントによる多くの方々との交流

<平成22年度の成果>

- ①来場者数又は生活体験者数(平成22年4月~平成23年3月):480名
- ②来場者又は生活体験者の主な声:
  - 移住してみたい。
  - 貴重な体験ができた。